

事務事業名		文化会館施設・設備改修事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課
	政策	2 生涯にわたり学びのあるまちづくり					担当係	文化政策係	担当課長名	浅野 良一	
	施策	2 歴史・文化資源の継承と芸術・文化活動の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 文化・芸術に触れる機会の充実					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2216	一般	2	1	16	文化会館施設・設備改修事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	27年度～ 31年度		根拠法令等	佐野市文化施設条例					
					事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		施設等整備事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		1-1			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
文化会館は、昭和54年6月に開館して以来、施設・設備の老朽化が目立つようになってきたため、建設後20年を経過した時点で、「施設・設備改修計画」による年次計画で改修工事を実施してきた。 開館後30年以上が経過し、引き続き文化会館が安心・安全な施設として、施設の機能を維持していくために、老朽化した部分の更新が必要である。			耐震改修工事:大ホール楽屋屋上のパラペット(胸壁)の一部撤去 設計委託料 962千円 耐震工事費 5,897千円 パラペットの一部を撤去することで、屋上にかかる重量負担を軽減するとともに、地震の際の揺れに対する強度を増加させる。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			当該年度の改修工事数	件	0	1	1	1	1	
			当該年度までの改修工事数	件	0	1	2	3	4	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
文化会館 市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			人口	人	123,128	121,522	121,522	121,522	121,522	
			大小ホール客席数	席	1,522	1,522	1,522	1,522	1,522	
			延床面積	m <sup>2</sup>	7,540	7,540	7,540	7,540	7,540	
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
文化会館の不具合のある施設・設備を年次計画により改修工事を実施し、市民が安心・安全に文化会館を利用できるようにする。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			文化会館入場者数(年間)	人	164,211	177,259	177,500	177,600	177,700	
			文化会館利用件数(年間)	件	1,841	1,760	1,765	1,770	1,775	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
適切に維持管理されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			文化会館、葛生あくどプラザ利用者数	人	-	206,325	196,000	196,000	197,000	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	0	6,858	75,400	23,588	13,641			
		事業費計(A)	千円	0	6,858	75,400	23,588	13,641			
		事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
						業務委託料	961	工事請負費	75,400	工事請負費	23,588
						工事請負費	5,897				
		正規職員従事人数	人		1	1	1	1			
		のべ業務時間	時間		240	240	240	240			
		人件費計(B)	千円	0	934	934	934	934			
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	7,792	76,334	24,522	14,575			

事務事業名	文化会館施設・設備改修事業	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課	担当係	文化政策係
-------	---------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和54年6月に開館して以来、年数の経過とともに施設の老朽化、設備の劣化が見られるので、平成13年度より、年次計画により優先度の度合いの高いものから順次改修工事を実施していくこととした。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	総務省から「公共施設等総合管理計画の策定」についての指針が出された。長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設の最適な配置を実施することが必要となってきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成26年12月議会において、「エレベーターの設置やトイレの洋式化、その他、今後、文化会館で行いたい改修にどんなものがあるか」等の質問が出されている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	改修工事を行うことにより、市民に安全で快適な状況のもとで施設を利用してもらうとともに、文化・芸術活動の場を提供するものである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	年々施設の老朽化が進んでいるため、改修工事を行うことにより、施設を良好な状態に維持する必要がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	文化会館の改修工事を実施し、市民の方に安全・安心に施設を利用してもらう。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	改修工事は、優先度の高い順から実施している。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	施設の老朽化対策、設備の更新のための費用であり、削減する余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	単なる修繕費用ではなく、大規模な改修工事であるため、市が費用負担するべきである。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	改修する箇所がなくなるか、施設そのものがなくなったとき。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			